

## 【医学部保健学科】推薦入試

### 《求める学生》

(アドミッション・ポリシーより抜粋)

- (1) 保健医療科学の分野で自ら新しい道を切り開いていこうとする意欲を持った人
- (2) 他領域、他分野と協力しつつ保健学を実践することに興味がある人
- (3) 国際的視野にたって個人、集団を考えられる人
- (4) 高い倫理観と豊かな人間性を持つ人

各専攻では、上記 (1) ～ (4) に加え、下記の学生を求めます。

[看護学専攻が求める学生]

「優れた問題解決思考と対人能力を有する人」

[放射線技術科学専攻が求める学生]

「医療科学を意欲的に追求する国際性豊かな人」

[検査技術科学専攻が求める学生]

「新しい学問に積極的に取り組む人」

### 1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を平成 30 年度中に卒業した者及び令和元年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成 30 年度中に修了した者及び令和元年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを平成 30 年度中に修了した者及び令和元年度中に修了又は修了見込みの者
- (4) 学校教育法施行規則(昭和 22 年文部省令第 11 号)第 150 条第 7 号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を平成 30 年度中に卒業した者及び令和元年度中に卒業又は卒業見込みの者と同等以上の学力があると認められた者で、令和 2 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

※ 上記出願資格 (4) に該当する者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。

なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」を交付します。

・申請期限 令和元年 8 月 30 日(金) 17 時まで(郵送の場合は必着とします。)

・申請書類 本学ホームページで申請書類を確認してください。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html>

### 2. 推薦要件

次の要件に全て該当する者とします。ただし、推薦人員枠は 1 校につき各専攻(看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻)で 1 名とします。

- (1) 医学部保健学科が掲げるアドミッション・ポリシー及び推薦入試で求める学生に合致する、人物及び学業ともに優れ、高等学校等の長が責任を持って推薦できる者
- (2) 調査書の評定平均値 4.0 以上の者
- (3) 医学部保健学科が掲げるアドミッション・ポリシー及び推薦入試で求める学生に合致する活動を証明する書類(「主な提出書類」の(2)に該当する書類)を提出できる者
- (4) 医学部保健学科が定める令和 2 年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
- (5) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

### 3. 主な提出書類

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。

- (1) 次の①～③の書類は全員提出してください。

① 調査書

② 医学部保健学科が掲げるアドミッション・ポリシー及び推薦入試で求める学生に合致する活動の下に保健学科を志望する理由書(A4用紙1,600字詰め)(大阪大学所定様式)

③ 医学部保健学科のアドミッション・ポリシー及び推薦入試で求める学生に合致する人材であることを証明する高等学校等の長が作成した推薦書・志願者評価書(大阪大学所定様式)

- (2) 面接時の自己PR資料について

医学部保健学科が掲げるアドミッション・ポリシー及び推薦入試で求める学生に合致する、あなたがこれまでの人生(高校時代に限定しません。)で達成したこと、誇りとしていることなどを証明する物のコピーを全員提出してください。

(例)

- ・ 公的機関が主催する世界大会等において日本代表になったことを証明する書類
- ・ 英検や漢検などの成績証明書
- ・ スポーツ大会、コンクールなど学内外で受けた表彰状など
- ・ 小学校からずっと皆勤を通してしている場合などはそれを証明する通信簿など
- ・ 課題研究の実績を証明する書類
- ・ 外国語に関する高い語学力を証明する書類(TOEFL、IELTS、英検、GTEC、TestDaF、DALF、HSK等)
- ・ 海外研修又は留学(現地での実質的な研修又は留学期間が15日以上)の事実を証明する書類
- ・ スーパーサイエンスハイスクール(SSH)生徒研究発表会(文部科学省等主催)で、出場者となったことを証明する書類
- ・ 日本学生科学賞(読売新聞社等主催)で、入選した者及び最終審査会進出者(予定の者を含む)となったことを証明する書類
- ・ ジャパン・サイエンス&エンジニアリング・チャレンジ(JSEC)高校生科学技術チャレンジ(朝日新聞社主催)で、最終審査会出場者(予定の者を含む)となったことを証明する書類
- ・ 日本学術会議協力学術研究団体の学会で発表者(予定の者を含む)となったことを証明する書類

- ・日本の大学入試センター試験に相当する各国の大学入学に必要な統一試験を受験した場合は科目別の評価が記載されている試験成績証明書
  - ・スーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定されている学校において SSHに関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者がA4用紙1枚にまとめた書類
  - ・スーパーグローバルハイスクール（SGH）に指定されている学校において SGHに関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者がA4用紙1枚にまとめた書類（アソシエイト校は対象とならない）
  - ・高度なリーダーシップ経験（生徒会長等）を証明する書類
  - ・ボランティアなどの社会貢献活動で卓越した成果を証明する書類
- (3) 大学入試センター試験成績請求票（出願期間終了後に提出）  
提出期限 令和元年12月24日（火）17時  
※詳細は39ページ参照

#### 4. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目		
国語	国語		*1
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	から1	*2
公民			
理科	物理、化学、生物、地学から2		
数学	(数学I・数学A)と(数学II・数学B)の2		
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1		*3

#### 【注意事項】

- \*1：下記「5. 選抜方法」で配点0点としている大学入試センター試験の教科・科目も、受験が必要です。
- \*2：第1解答科目の成績を利用します。
- \*3：英語は250点満点、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合は筆記試験を180点満点、リスニングを20点満点、合計200点満点に換算して利用します。  
※聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

#### 5. 選抜方法

##### (1) 第1次選考

大学入試センター試験の得点及び提出書類の内容及び、総合的に判定します。  
但し、専攻ごとに募集人員の概ね5倍の数まで（20名を超える場合は、原則20名まで）を上限として、合格者判定を行います。  
また、大学入試センター試験の配点は、次のとおりとします。

専攻名	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	総合計
看護学専攻	200	100		200	200	200	900
放射線技術科学専攻	100	100		200	200	100	700
検査技術科学専攻	100	0		200	200	100	600

#### 【注意事項】

配点0点としている大学入試センター試験の教科・科目も、受験が必要です。

##### (2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し、看護学専攻は口頭試問、放射線技術科学専攻は面接、検査技術科学専攻は小論文及び面接（集団面接を含む）を課します。  
第2次選考の最終合格者判定は、口頭試問又は面接、提出書類、大学入試センター試験の得点及び小論文（検査技術科学専攻のみ）の結果を医学部保健学科が掲げるアドミッション・ポリシー及び推薦入試で求める学生に照らし合わせ総合的に評価します。  
なお、第2次選考の配点は、次のとおりとします。

専攻名	大学入試センター試験							小論文	提出書類	口頭試問面接	総合計
	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計				
看護学専攻	20	10		20	30	20	100		50	100	250
放射線技術科学専攻	15	10		25	25	25	100		50	50	200
検査技術科学専攻	0	0		50	50	0	100	50	50	50	250

#### 【注意事項】

配点0点としている大学入試センター試験の教科・科目も、受験が必要です。

#### 6. 第2次選考試験時間割

実施日：令和2年2月9日（日）

試験内容	実施日時
小論文（検査技術科学専攻のみ）	10:00～11:00
口頭試問又は面接（全専攻）	13:00～18:00

#### 7. 試験会場（予定）

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学 医学部保健学科	吹田市山田丘1-7